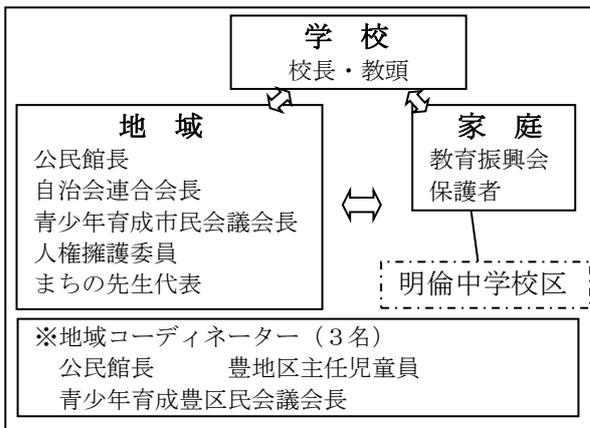


1 「家庭・地域・学校協議会」の運営について

(1) 「家庭・地域・学校協議会」の構成



(2) 協議会の内容

- ※開催回数 3回 (内1回は中学校区協議会)
※開催日程 5月 11月 2月
※協議内容
- (5月) ・本年度の教育方針について
・行事予定について
・地域と連携した活動について
・いじめ不登校の状況について
・教員の働き方改革について
 - (11月) ・各校の特色ある教育活動について
・明倫中学校区教育各部会の中間報告について (授業づくり、子ども支援、夢を育む生き方教育)
 - (2月) ・学校評価について
・地域と連携した活動について
・教育振興会の取組について

(3) 協議会における成果と課題

地域のリーダーとして活躍されている委員の方々と、教育活動について協議していくことで、学校への理解が進んだ。今年は、地域のイベントやまちづくりに関する会議などに学校が積極的に参加し、公民館を拠点とした地域と学校の連携がさらに密になってきている。

学校の行事や取組を随時知らせることができていなかったもので、学校だよりなど学校の発行物を定期的に届けるようにしていきたい。

2 地域と進める体験活動

(1) 活動のねらい

- ・「わがまち みのり」について主体的に調査し、豊地区の魅力や課題について再認識することでふるさとを愛する気持ちや地域に貢献したいという社会参加の気持ちを高める。
- ・地域の様々な人たちと関わりをもちながら、情報収集や表現・発信の能力を高める。

(2) 活動の実際

「狐川」再生プロジェクト (5年生)

豊小校区に流れる狐川について、狐川流域まちづくり協議会の方たちと一緒に、川の水質や水生生物を調査した。

また、川が流れる場所や歴史、ゴミのことなどを学習し、もっときれいしていくために何ができるかを考え、公民館で行われた「みのりまちづくりビジョン策定委員会」のワークショップで地域の人たちに自分たちの考えを発信した。



(3) 地域コーディネーターの活動概要

- ・狐川の調査活動で、一緒に水生生物を採取し生物名を教えていただいた。また、これまでの狐川の美化活動について教えていただいた。
- ・福井豪雨15年メモリアル集会で、当時の様子を教えていただいた。
- ・「みのりの宝人」選定の相談にのっていただいた。

(4) 特に工夫した事項

- ・狐川流域の全域で活動している方に講師を依頼し、実際に川に入って調査活動をしたこと。
- ・公民館で行っている「みのりまちづくりビジョン策定委員会」とタイアップした活動にしたこと。

(5) 成果と課題

地域コーディネーターに、学校では発掘が難しい人材の情報を提供していただいた。児童は専門的な立場からいろいろな知識を得るとともに地域学習への興味・関心を高めた。また、地元にお住まいの方から直接話を聞いて活動したことで、児童が地元に対する誇りをもつことに繋がった。

今後もこれらの活動が継続していけるように、カリキュラム・マネジメントを推進していく必要がある。